

知財戦略なくして「日本成長戦略」なし：370兆円の投資を成果へ変える鍵

2026年に閣議決定された「日本成長戦略」は、17の戦略分野に370兆円超の投資を見込む大規模なものです。本資料は、この膨大な投資を「稼ぐ力」に変えるためには、知財を単なる「コスト」ではなく「成長投資の基盤」と捉え直す必要があると提言しています。

知財のパラダイムシフト



17分野・370兆円超の投資

2040年度までにAI・半導体等へ
冒険で大規模な投資が行われます。



知財は「成長投資そのもの」

出願管理コストではなく、
投資の選定から収益確保までを資く基盤です。

価値創造の循環（攻め・守り・説明）



知財に対する考え方の劇的な転換



企業が今すぐ着手すべき変革



知財部門を「経営インテリジェンス部門」へ

発明の受付だけでなく、
事業戦略の意思決定を支援する組織へ進化。

企業に求められる6つの具体的取組

